

「新高島駅地下1階展示場及び隣接道路区域」 の運営事業者を選定しました

新高島駅地下1階展示場及び隣接道路区域（以下、「本施設」とする。）は、平成30年（2018年）から「創造界隈拠点」の一つ「BankART Station」として運用を開始し、主にアーティストの創作・滞在・発表の場となるオルタナティブスペースとして、都市の個性を発信してきました。

このたび、駅の地下倉庫を活用した展示場と隣接する道路区域を含めた大空間を最大限に生かし、まちに開かれた先進的な現代アートと交流の拠点として活用する運営事業者を公募し、横浜市附属機関による選考を行った結果、「アートに関わる多種多様な試みにおいて、新たな価値観やこれまでになかった視点の数々を提案する“NEW”」をコンセプトとした提案の「一般社団法人 Ongoing」を運営事業者として選定しました。

1 選定された運営事業者

一般社団法人 Ongoing（オンゴーイング）

2 提案概要（応募書類より抜粋）

本事業では、駅の中の大空間を拠点としながら、現代アートの展覧会やアートフェア、海外作家の招聘及び展示、周辺地域を舞台としたアートフェスティバル、アーティストのための制作スタジオ、市民のための文化・芸術にまつわるレクチャー、欧米・アジア・グローバルサウスの諸国との芸術を通じた国際交流及び国際展、国内外からゲストを招いてのシンポジウム、子供から大人まで受講できるアートスクールや体験型ワークショップ、アートブックやアートグッズの出版および販売など、芸術や文化に関わる多種多様な試みを展開します。



※イラストは提案イメージです。

～新しい創造性を生み出す 4 つの NEW～

先進的な現代アートを発信【NEW Exhibition】

国際的にもクオリティーの高い、実験精神に溢れた、先進的な現代アートの展覧会を開催

人が集い、賑わう場【NEW Study】

レクチャーやスクール、ワークショップなど多様な人々が集い賑わう学びの場

周辺企業の人材と交流の場【NEW Festival】

みなとみらい 21 を舞台として周辺企業と協働しながら展開する大規模なアートイベント

国内外のアート関係者のミーティングポイント【NEW Residence】

海外アーティストやキュレータを招いた滞在制作、展示、シンポジウム等による国際交流

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 (参考) 公募概要

(1) 本施設の概要

施設名称：新高島駅地下1階展示場及び隣接道路区域

所在地：横浜市西区みなとみらい5丁目1番地先（みなとみらい線新高島駅構内）

(2) 選考方法等

本施設の運営について提案を公募した結果、2者より応募がありました。各々の提案について、有識者等より構成される横浜市創造界限形成推進委員会の分科会による、公開プレゼンテーション・ヒアリング審査を実施し、最も高い評価（得点）を獲得した応募者を横浜市創造界限形成推進委員会が運営事業者として選定しました。

<選考委員>新高島駅地下1階倉庫及び隣接道路区域運営団体選考分科会

※ 五十音順・敬称略

おかべ ともひこ
岡部 友彦（コトラポ合同会社 代表）

こじま
小島 レイリ（芸術・文化コンサルタント）

ひぬま ていこ
日沼 禎子（女子美術大学 芸術学部 教授）

(3) 選考経過

募集 令和6年8月1日（木）～10月10日（木）

選考（プレゼンテーション・ヒアリング） 10月28日（月）

協定・契約などの事務手続き準備 選考結果公表後～

※ 公募及び選考経過の詳細については、次の URL を御覧ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/bunka/sozotoshi/sozotoshi/kyoten/sin-takasima_kobo.html

※ 開業時期などについては、詳細決定後に発表予定です。



お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課担当課長 野口 敦子 Tel 045-671-2277



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

